

□ アナリスト週間相場予想

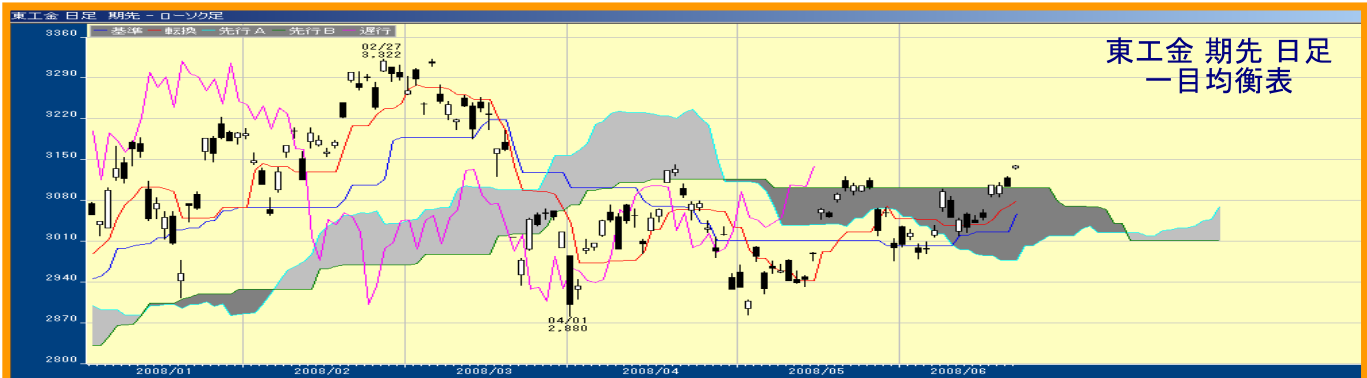
	金 Gold	白金 Platinum
江崎		
西		

Pick up News

〔注目スケジュール〕

- 6/20 米商品先物取引委員会 (CFTC) 建玉明細
- 24 米消費者信頼感指数
- 米FOMC (25日まで)
- 25 米耐久財受注、米新築住宅販売件数
- 26 米新規失業保険申請者件数、米中古住宅販売件数
- 米第1Q・GDP確報
- 27 CFTC建玉明細

□ テクニカル分析 (担当: 西 勝之)



チャートは金期先に一目均衡表を被せたものであるが、今日の日足で3役好転(運行—実線、転換線—基準線、雲—実線の3つの組み合わせがすべてゴールデンクロス状態)がはっきりしている。単純なパターン分析でも過去20営業日の高値をブレイクアップした形となっており、はっきりしたレジスタンスは4/18高値3141円のみとなっている。勿論この3141円を上方ブレイクするのを確認してからでも良いが、現時点でも買い参入可であると当方判断、逆に売り持ちの場合は3141円ブレイクアップ時点で撤退が賢明であろう。一方白金は、貴金属全体は総じて強い中エナジー→ゴム→日計り筋の嗜好銘柄というつながりからエナジーの弱さにつられる恐れがある。本日(6/20)寄付時点当方算出ボラティリティは一日当たり金40503円/枚、白金87827円/枚となっており一枚当たり金額ベースで白金は金の2倍の振れ(値幅で約170円程度)が予測される。よってリスクを抑えたい場合は、白金を金かパラジウムにシフトするのも一案である。(6/20前引け現在)

□ ファンダメンタル分析 (担当: 江崎 和弘)

金融市場の最大の関心事は、24-25日に行われる米連邦公開市場委員会(FOMC)である。今回は金利が据え置かれるとの見方が主流。市場関係者は年内の利上げ時期、その幅を探ろうと、会合後にバーナンキFRB議長が発表する声明文の文言に興味を示すものと思われる。ドル安による輸入物価の上昇や原油高、穀物高などにより期待インフレ率が高まっており、このままでは米国はスタグフレーションに陥る可能性が生じてしまうためである。また、欧州中央銀行(ECB)が小幅な利上げ意向を示していることから、このままでは金利差拡大によってドル売り圧力が高まりかねないとの危機感が働いているものと考えられる。

上記の内容から、25日前後は為替及び金融市場(債券、株式)が過剰反応を見せる可能性もあり、ちょっとした波乱もあり得ると想定しておきたい。それまではユーロ/ドルがややユーロ買い優勢になっていること、株価の軟調推移を背景にしっかりと足取りを見せるものと期待している。対ユーロでのドル安はNY相場の上げ材料。一方で、対円ではドルが底堅く推移しているのが貴金属相場にはフォローとなろう。

なお、最近では、白金に対する出遅れ感からパラジウムにも買い圧力が強まっている。貴金属市場にフォローの風が吹く中、買い玉がある場合には、もう少し上値を期待して持続してみたい。ただ、南アの電力不足から供給懸念のある白金と異なり、パラジウムはロシアの輸出がメイン、需給バランスも数年来の供給超過である点は忘れないようにしたい。白金との比較以外では買う材料に乏しいのが現状である。

◆ 添付されている『取引の重要事項』をかならずご確認ください。

▼商品先物取引のリスクについて

商品先物取引は、相場の変動により利益も損失も生ずるおそれのある取引です。また、取引本証拠金の額に比べて約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、預託した取引証拠金の額を上回る損失が発生することがあります。

▼取引証拠金とレバレッジについて

商品先物取引は委託に際して取引証拠金の預託が必要となります。お取引を始める際に預託する取引本証拠金の額は商品により異なり、最低取引単位(1枚)あたり13,000円から210,000円でお取引いただけます。但し、実際の取引金額は取引本証拠金の額の約15倍から約40倍という著しく大きな額になります。また取引証拠金等は、その後の相場の変動によって追加の預託が必要になることがありますので注意が必要です。またその額は、商品や相場の変動によって異なり、一様ではありません。
※上記取引証拠金は2008年6月1日現在の金額です。

▼取引手数料について

商品先物取引の委託には委託手数料がかかります。その額は商品によって異なりますが、最低取引単位(1枚)あたり1,154円(往復)から18,270円(往復)となります。
※上記委託手数料は2008年6月1日現在の金額です。

▼自己判断

この資料は投資の参考となる情報提供を目的とするものです。投資の決定はご自身の責任と判断でなされますようお願い申し上げます。

※エイチ・エス・フューチャーズは日本商品先物取引協会に加入しております。
※当社の企業情報に関するディスクロージャー資料は当社(本社・支店及びホームページ)又は、日本商品先物取引協会(本部・支部及びホームページ)で閲覧できます。

※お取引に関する苦情・ご相談は、下記の窓口にて承っております。

エイチ・エス・フューチャーズ 苦情相談センター

TEL: 0120-50-4288

東京都新宿区西新宿5丁目3番2号

日本商品先物取引協会 相談センター

[本部]

TEL: 03-3664-6243 東京都中央区日本橋小網町9番4号 日商協ビルディング3階

[中部支部]

TEL: 052-220-1652 愛知県名古屋市中区丸の内1-16-2 商品取引所ビル2階

[関西支部]

TEL: 06-6543-8502 大阪府大阪市西区阿波座1-10-14 関西商取ビル4階

商品取引員 エイチ・エス・フューチャーズ株式会社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿5丁目3番2号 TEL: 03-3299-0301(代表)